

【家庭教育支援チーム】

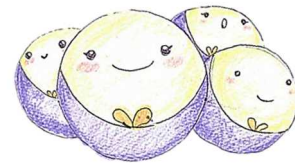
チーム名 (呼称)	榛東村家庭教育支援チーム (呼称:ほっこりん) URL: http://shintomamajimbo.com/
活動開始年度	平成 26 年度
活動拠点	榛東村内 (榛東村立北小学校・榛東村立南小学校・榛東中学校・榛東村役場・榛東村社会福祉協議会・ふるさと公園 など)
活動範囲	榛東村内全域
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input checked="" type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (榛東村社会福祉協議会からの活動補助金)
組織体制	4 人 (子育て経験者4人)
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他() 【主な活動内容】 ・しんとうママフェスの企画・開催 2014年9月、榛東村教育委員会生涯学習課との協働による榛東村初めての子育てイベント「ママフェスしんとう2014」を開催。子育て中の家族向けの一泊限りのイベントとして、企画会議を重ね、地域の人々を巻き込みながら楽しいイベントを役場庁舎で実施。4年目となる2017年9月の「しんとうママフェス2017」では1,100人が来場した。 ・新入園児用品バッグ作りお手伝い企画の実施 2015年3月、幼稚園児・小学生の新年度用品準備に欠かせない手作り用品の製作をチームがお手伝いする企画。会場として小学校の被服科室を借りて、平日午前希望者のお母さんたちを集め3日間開催。指定品のサイズに合わせた型紙の準備や材料選びの相談、赤ちゃん連れでも参加できるなどお母さんたちをサポート。作業の合間にチーム手作りのお菓子でお茶の時間を設け、参加者同士の交流の場となるように工夫している。 ・制服バンクの運用 中学校制服のリサイクル事業として平成29年度に企画。中学校の協力により平成30年3月から回収活動開始。地域住民への不要になった中学校制服回収の呼びかけをチームが主に行い、必要な家庭への支給には小学校・中学校にも協力してもらう予定。

	<p>・活動広報紙の作成・配付</p> <p>活動広報紙「ほっこりん通信」を作成して村内の幼稚園・保育園・小学校・中学校に配付。平成30年3月から、年3回作成予定。</p> <p>・榛東村社会福祉協議会との連携事業</p> <p>「カウンセラー養成講座」の開催、「地域交流サロンハナミズキ」での夏祭り、子ども向け企画、クリスマス会等の行事への協力、「お菓子作り」など母親同士の交流を図ることを目的とした事業の開催</p>
活動の成果	<p>・平成26年度にママフェスイベントの実施から活動開始した本チームは、地域で自分たちができることを考え、活動の場を徐々に広げており、活動を通じて学校や幼稚園との連携も深まっている。地域のお母さんたちをつなげる役目を果たしており、しんとうママフェスではサポータースタッフ(イベント協力)14名を含め40~50名の地域の人びとが関わっているほか、ほっこりんの情報配信をしているSNSのグループには57名が登録している。</p>
活動において苦労した点や課題	<p>・企画の参加者募集はSNSや学校等からのチラシ配布によって行っていますが、お母さんたちのために企画しているつもりでもニーズに合っていなかったり、情報が必要なお母さんに届かなかったりすることがないように、内容や方法の工夫で多くのお母さんたちに参加してもらえるよう工夫している。</p>
今後の活動目標	<p>・現在の活動をより内容を深めて、お母さんたちが子育てのヒントや気づきを得られるような取り組みに充実させていきたい。</p>
問合せ先	<p>(部署・氏名等)榛東村教育委員会事務局 生涯学習係 角田祥子 (TEL)0279(54)2211 (E-mail) s-kyoiku@vill.shinto.gunma.jp</p>

榛東村家庭教育支援チーム

ママボランティア ほっこりん

こんにちは！ほっこりんです。私たちは平成26年に、赤ちゃんや小さな子ども連れのお母さんたちが楽しめるイベント「ママフェス」を開催しようと集まったメンバーです。はじめてのイベントは大盛況のうちに終了しましたが、この活動を通じて、私たちの地域の子育て環境をよりよくするための課題も見えてきました。私たちほっこりんは自分たちができることで、得意なことを活かしながら、楽しく活動を行っています。



ほっこりんのキャラクター
ほっこちゃん



●榛東村家庭教育支援チーム「ほっこりん」

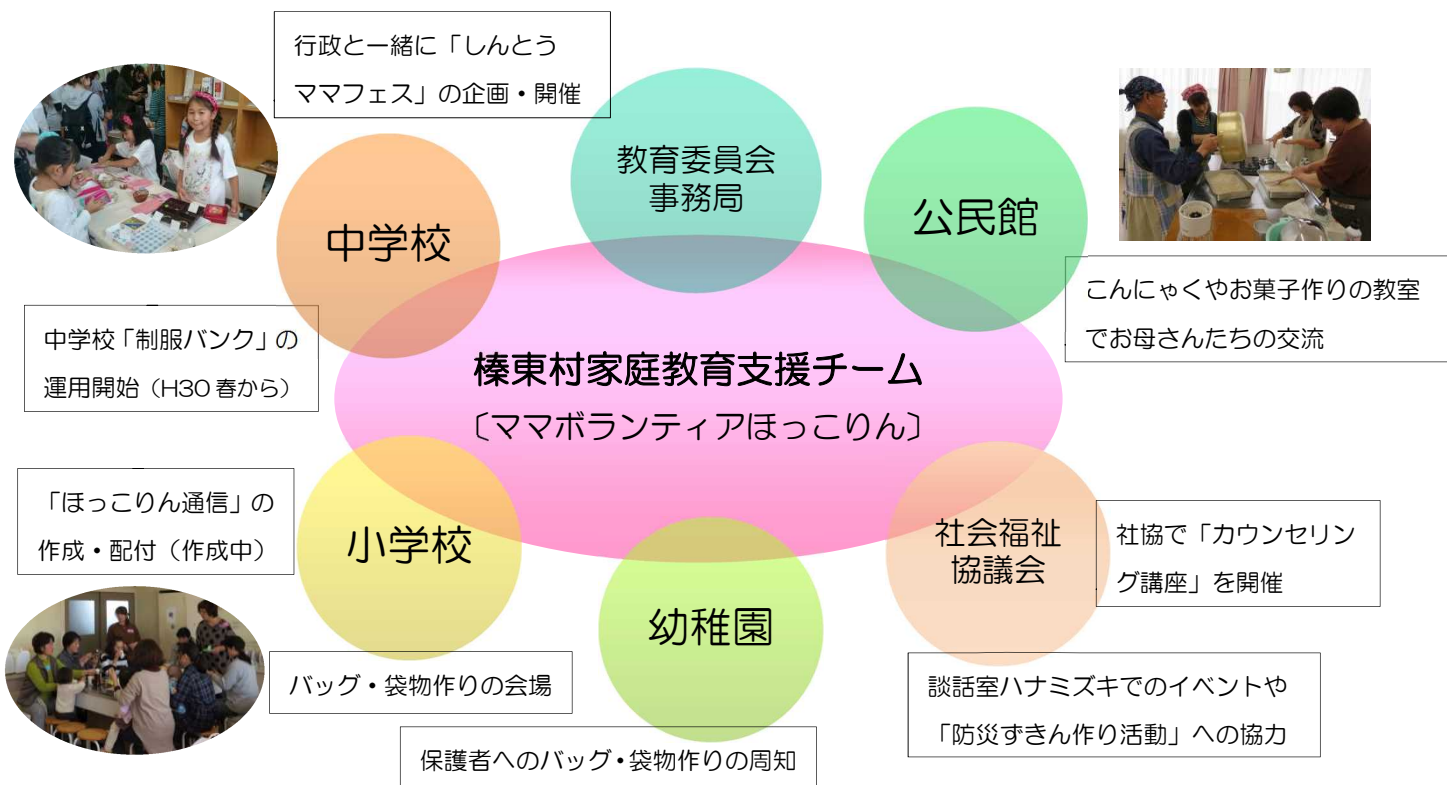
村内在住、小学生から高校生の子を持つ母でもある4人。「しんとうママフェス実行委員」として活動開始後、家庭教育支援チームに登録。地域での活動は初めてだったけれど、お母さん目線を活かして、できることから、楽しみながら活動を続けています。

●ほっこりん会員 現在LINEグループに57名が登録

●ママフェスサポーター「しんとうママフェス」イベント会場での協カスタッフ14名

ほっこりんの活動 ～地域ぐるみで子育てを応援したい！～

小さな村だからできること…色々な機関とかかわり、協力を得ながら



主な活動① 子育て家族応援イベント「しんとうママフェス」の企画・実施

子どもたちと子育て中の家族がみんなで楽しめるイベントを目指して企画。毎年9月に榛東村役場を会場として開催。4人の実行委員を中心に14名のサポータースタッフ、手作り品のマーケット「マママルシェ」への出店や「こどもみせキッズほっこりん」にもお母さんたちが協力しており、たくさんの地域のお母さんたちが主催者側として関わっていることが特色。また、大学生や榛東中学校美術部、国際交流部の生徒がボランティアスタッフとして参加し、世代を超えた交流の場にもなっています。

平成29年に開催した第4回しんとうママフェスでは1日で1,100名の親子が来場しました。



主な活動② 幼稚園・小学校で使うバッグ作り ～お母さんたちの仲間作りと学校との関わり～

お母さんたちが子どもの進学を前に準備しなければならない、うわばき袋やコップ袋、図書バッグなどの指定用品の製作をみんなで一緒にしてしまおう、という企画で、お母さんたちの仲間作りのために始めました。子ども連れでも、ミシンをかけているあいだスタッフが遊ばせてくれ、お茶とお菓子の時間もあります。小学校の被服科を会場にお借りしているので、参加者のお母さんたちはこれからわが子が通う小学校内の様子も垣間見ることができます。



主な活動③ 「制服バンク」の企画・実施 ～「ありがとう」でつながる地域の輪～

今年度企画した取り組みで、平成29年3月から回収を開始します。「3年間着てもあまり傷んでいない中学校の制服を処分してしまうのがもったいない」、「制服のお下がりをくれるかたはいませんか」お母さんたちの声を形にしようとほっこりんが教育委員会事務局、中学校に提案したところ、協力して頂けることになりました。中学校の校舎内に制服の置き場所を用意して頂き、制服の回収や管理はほっこりんが中心に行います。



主な活動④ 「ほっこりん通信」の配付 ～地域でつながるほっこりんの活動へ～

平成29年度の立案で第1号を制作中。活動の報告や告知の媒体として通信を作成し、村内の家庭に配付します。ほっこりんの活動を広く知ってもらい、地域ぐるみの子育てにつながればと考えています。

これからの「ほっこりん」は…

チーム結成のきっかけとなったイベントでもある「しんとうママフェス」は今後も続けて開催し、地域ぐるみの子育てにつなげていきます。また、バッグ作りや村の社会福祉協議会の協力で行っているカウンセリング講座などを継続することで、お母さん同士の交流につながる取り組みを実施します。

ひとりでも多くの地域のお母さんたちとつながりを持ち、孤独な子育てのない村になるよう、これからもがんばります。



連絡先：榛東村教育委員会事務局 生涯学習係
電話 0279(54)2211
メール s-kyoiku@vill.shinto.gunma.jp